

# CSRとは？

## Index

- I. キーワード・関連語を探そう
- II. まず用語を確認しよう
- III. CSRについて書かれた本を読む
- IV. CSRについての新聞記事を探そう
- V. CSRについて書かれた雑誌記事を探そう
- VI. 企業のCSR報告書を読む
- VII. インターネットで探そう
- VIII. 企業情報を調べる

企業は単に利益を追求するだけでなく、環境や人権等にも配慮すべきであるという考え方(CSR=企業の社会的責任)が注目されています。

# 1. キーワード・関連語を探そう

CSRはCorporate Social Responsibilityの略語です。

Webcat Plus	企業, 責任, ステークホルダー, マネジメント, コンプライアンス, SRI
Japan Knowledge	企業の社会的責任, SRI (社会責任投資), コーポレート・ガバナンス

Webcat PlusやJapan Knowledgeを使って, 関連するキーワードを辞書・事典や図書の内容・目次データから検索してみましょう。

## 2. まず用語を確認しよう

1990年代後半に注目されるようになった比較的新しい概念なので、情報を検索するにはWeb版の百科事典を利用するのが良いでしょう。

Japan Knowledgeからは「日本大百科全書」、「imidas」、聞蔵からは「知恵蔵」が検索できます。(学内限定)

他のわからない言葉も検索しておきましょう。

### 3.CSRについて書かれた本を読む

OPACでCSRをキーワードにして検索すると以下のような図書を探することができます。



図書(の章節)

タイトル 企業倫理をどう問うか：グローバル化時代のCSR  
著者名 梅田徹著, 梅田徹 (1957-)



図書(の章節)

タイトル CSR入門  
著者名 小野桂之介著, 小野桂之介 (1940-)



図書(の章節)

タイトル CSR入門  
著者名 岡本, 享二(1949-)



図書(の章節)

タイトル CSRの本質：企業と市場・社会  
著者名 十川廣國著, 十川広国 (1942-)



図書(の章節)

タイトル トヨタのCSR戦略：世界から尊敬される企業の経営  
著者名 佐久間健著, 佐久間健 (1943-)



図書(の章節)

タイトル CSR経営：企業の社会的責任とステイクホルダー  
著者名 谷本寛治編著, 谷本寛治 (1955-)



図書(の章節)

タイトル CSR (企業の社会的責任) 企業価値をどう高めるか  
著者名 高巖, 日経CSRプロジェクト編, 日経CSRプロジェクト, 高巖 (1956-)

リストに挙げた本の他にもCSRについて書かれた本は数多く出版されています。OPACで名古屋大学にある本を探してみましょう。NDCでは『335.15』（社会科学→企業.経営→経営倫理.企業責任）を、件名では『経営倫理』、『企業と社会』、『企業の社会的責任』などを手がかりにして探してみてください。

- 図書はNDC（日本十進分類法）の順に並んでいます。  
直接、図書館の棚に行き探す場合は、関連分野の分類番号を探してください。

分類番号	分野
335	企業, 経営
335.15	経営倫理・企業責任
336.48	福利厚生, 安全, 衛生
519	公害, 環境工学

- 図書館の利用案内を見れば、分類表や資料の配置場所がわかります。
- 調べ方がわからない時は、ガイドシートリスト（OPACやデータベースの使い方）もあります。

- 日本の図書館・研究機関が所蔵する図書を探す。



インターネット・DB

タイトル 国立国会図書館 NDL-OPAC

リンク先URL <https://ndlopac.ndl.go.jp/>

国立国会図書館(NDL)が所蔵する図書・雑誌の総合目録データベースです。  
(国内で発行されたすべての出版物は、NDLに納入することが義務づけられています。そのためNDLは、国内の刊行物についてのデータを豊富に持っています)  
○図書や雑誌の検索 → 「一般資料の検索/申込み」をクリック  
○雑誌に載った論文を検索 → 「雑誌記事索引の検索/申込み」をクリック

ひとつこと紹介



インターネット・DB

タイトル NACSIS Webcat  
リンク先URL <http://webcat.nii.ac.jp/>

ひとつこと紹介 全国の大学図書館などにある図書や雑誌を検索できます。(総合目録データベース)

名古屋大学で所蔵していなくても、取寄せをしたり、直接所蔵する図書館に行ったりして利用できます。詳しくは所属する図書室にお問合わせください。

## 4.CSRについての新聞記事を探そう



インターネット  
ト・DB

タイトル 日経テレコン21

リンク先  
URL [http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db\\_details.html#NK21](http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db_details.html#NK21)

日経4紙『日本経済新聞』、『日経産業新聞』、『日経流通新聞MJ』、『日経金融新聞』の全文記事データベース。  
ひとつこと紹介 学内限定、同時アクセス数は2名です。終了したら必ず[ログアウト]で終わってください。



インターネット  
ト・DB

タイトル 聞蔵II ビジュアル

リンク先  
URL [http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db\\_details.html#KIKUZO2](http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db_details.html#KIKUZO2)

朝日新聞のオンライン記事データベースです。  
創刊(1879年)から現代までのすべての新聞記事を検索できます。  
ひとつこと紹介 ○「知恵蔵」(=現代用語事典)、AERA(1988年5月(創刊号)-)、週刊朝日(2000年4月-ニュース面)の最新版を検索できます。  
学内限定、同時アクセス数は1名です。終了したら必ず[ログアウト]ボタンを押してください。



インターネット  
ト・DB

タイトル 中日新聞・東京新聞記事データベース

リンク先  
URL [http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db\\_details.html#CHU](http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/db_details.html#CHU)

中部地方の情報をくまなくカバーする中日新聞(1987-)のデータベース。  
ひとつこと紹介 学内限定、同時アクセス数は1名です。終了したら必ず[ログアウト]ボタンを押してください。



インターネット  
ト・DB

タイトル LexisNexis Academic

リンク先  
URL <http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/DBannai/dbetc.html#lex>

ひとつこと紹介 海外の新聞記事のほか、テレビのニュース番組の原稿など5,900以上の媒体が収録されています。  
学内限定です。

## 5.CSRについて書かれた雑誌記事を探そう

日本語で書かれた雑誌記事を探することができます。掲載雑誌がわかったら、オンライン目録（OPAC）を使って、名古屋大学が所蔵しているかどうか調べることができます。



インター  
ネット・DB

タイトル CiNii Articles (サイニイ) (一部の本文は学内限定)

著者名 国立情報学研究所

リンク先URL <http://ci.nii.ac.jp/>

ひとこと紹介 国内で刊行された雑誌記事を探することができます（主に学術雑誌・大学紀要・学会誌）。一部の雑誌については、論文全文をダウンロードし閲覧することができます。NULinkが利用できます。



インター  
ネット・DB

タイトル 国立国会図書館 NDL-OPAC

リンク先URL <https://ndlopac.ndl.go.jp/>

ひとこと紹介 国立国会図書館(NDL)が所蔵する図書・雑誌の総合目録データベースです。(国内で発行されたすべての出版物は、NDLに納入することが義務づけられています。そのためNDLは、国内の刊行物についてのデータを豊富に持っています)  
○図書や雑誌の検索 → 「一般資料の検索/申込み」をクリック  
○雑誌に載った論文を検索 → 「雑誌記事索引の検索/申込み」をクリック



タイトル MAGAZINEPLUS

リンク先URL <http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/DBannai/dbjapanese.html#MAGPLUS>

ひとこと紹介 人文・社会・科学・技術・医学・薬学の全分野を網羅した雑誌記事索引ファイル（1946年～）のほか、5つのファイルを含むデータベースです。雑誌記事索引ファイルに含まれないポピュラーな一般誌の記事や、人文社会系の年次研究報告・学術論文集の論文、海外産業・企業誌紙なども検索できます。  
(学内限定)



タイトル アジア経済研究所OPAC

リンク先URL <http://opac.jetro.go.jp/>

アジア経済研究所が受入れしている雑誌に掲載された記事を探すことができます。  
ひとこと紹介

主に経済学分野や発展途上国に関する論文を検索できます。

名古屋大学で所蔵していない場合は、コピーを取り寄せることもできます。詳しくは所属する図書室にお尋ねください。調べ方がわからない時は、ホームページ「論文を探す」をご覧ください。

## 6.企業のCSR報告書を読む

- 多くの企業がCSRの観点から評価した報告書を発行しています。



図書(の章節)

タイトル ブラザーグループ社会・環境報告書  
著者名 ブラザー工業株式会社[編]

リンク先URL [http://www.brother.co.jp/pub/csr/pdf/report2005\\_full.pdf](http://www.brother.co.jp/pub/csr/pdf/report2005_full.pdf)



図書(の章節)

タイトル サステナビリティレポート  
著者名 セイコーエプソン株式会社[編]



図書(の章節)

タイトル シャープ環境・社会報告書  
著者名 シャープ株式会社[編]



図書(の章節)

タイトル CSR報告書：社会的責任・環境経営報告  
著者名 東芝[編集]

## 7. インターネットで探そう



インターネット・DB

タイトル CSR archives

リンク先URL <http://www.jri.co.jp/thinktank/sohatsu/csr/research/trend/>

ひとつこと紹介 CSR関係のサイトを集めたリンク集です。CSR活動を行う企業を支援し、国内外の情報を提供しています。CSRのケーススタディやレポートなども見ることができます。



インターネット・DB

タイトル BEIビジネス倫理研究所

リンク先URL <http://www.beinstitute.org/>

ひとつこと紹介 「よりよい企業活動は、よりよい社会環境へ」をコンセプトにして企業のCSR活動の支援を行っています。



インターネット・DB

タイトル 日本経済団体連合会 企業の社会的責任

リンク先URL <http://www.keidanren.or.jp/japanese/policy/csr.html>

ひとつこと紹介 経団連発表の政策提言や調査資料を見ることができます。



インターネット・DB

タイトル 環境goo 企業と環境

リンク先URL <http://eco.goo.ne.jp/business/>

ひとつこと紹介 環境に配慮した暮らし方や環境に関する企業情報を提供する環境情報総合サイトです。

- インターネットの情報は誰でも発信が可能なかわりに、必ずしも正確だとは限りません。得られた情報は複数の情報源で確認し、裏づけをとることが重要です。またインターネットの検索エンジンを使う時は、それぞれの特徴を調べて効果的に使いましょう。

代表的な検索エンジン Google Yahoo!

## 8. 企業情報を調べる



雑誌・論文

タイトル 週刊東洋経済. 臨時増刊, CSR企業総覧

タイトル  
NEXT有報革命 (学内限定)

リンク  
先URL <http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/DBannai/dbetc.html#yuka>



インター  
ネット・  
DB

ひとこ  
と紹介

1989年12月決算期以降の有価証券報告書、半期報告書、営業報告書、定款、臨時報告書、有価証券届出書の全文・全頁のイメージデータを見ることができます。上場・非上場を問わず、国内のすべての有価証券報告書提出会社（約4,500社）と、2000年6月以降の外国会社・政府等を収録しています。

名古屋大学の契約データベースです。同時利用可能ユーザー数は1名です。使い終わったら必ずログアウトしてください。

タイトル  
Margent online (学内限定)

リンク  
先URL <http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/db/DBannai/dbetc.html#mergent>



インター  
ネット・DB

ひとこ  
と紹介

米国証券取引委員会のEDGAR報告書をはじめ、世界の主要な上場企業（アジア、欧州、オセアニア、中南米等）の企業・財務情報を検索できる、名古屋大学契約データベースです。同時利用可能ユーザー数は3名。

- この他LexisNexis Academicや日経テレコン21などでも企業情報を検索することができます。
- 企業情報の調べ方をわかりやすく説明するビデオもあります。



視聴覚資料

タイトル 産業・企業情報を集める  
著者名 経済資料協議会ビデオ制作委員会企画・監修

この情報への道しるべについてのご意見・ご質問は、国際開発図書室までご連絡ください。